

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 3 号

平成28年6月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 影山 晃一

校庭の紫陽花が満開で、梅雨空に彩を添えています。花壇のゴーヤ、ヘチマ、ヒョウタンも日に日に育ち、児童とこれからの成長を楽しみにしています。

地域とともにある学校

第2号で取り上げた話題について、土曜授業など、具体的な取組を紹介します。

◇ 土曜授業（4日）

学校週5日制での土曜日、児童の生活の場は、家庭、地域です。児童が、家の人や地域の方と多様な体験をすることで、興味や関心を広げたり、感謝の気持ちを育てたりします。

本年度は、その趣旨をより一層踏まえ、授業を実施しました。

各学年の主な授業内容は、次のとおりです。

学年	学習内容	授業協力者	学年	学習内容	授業協力者
1	チョッキンパでかざろう	折り紙名人	4	トントンつないで	建設会社社長
2	野菜を育てよう	野菜づくり達人	5	はじめてみようクッキング	しょうゆ物知り博士
3	海道博士になろう	グリーントラスト職員	6	掃除の仕方	学習支援ボランティア



児童は、普段は体験できない活動を通して、豊かな学びを実感できました。

◇ 地域協議会の活動（11日）

地域協議会の環境整備ボランティア及びPTA役員のご協力により、学校周辺の自然林の下草刈りを行っていただきました。

作業中、空き家にできたスズメバチの巣、放棄されたテレビなども見付かり、早速、下川俣駐在所、北清掃センターに連絡し、現在対応中です。

◇ 地域からのプルタブを届けました（11日）

本校は、城山地区にある障害者支援施設「謫謫会（あいあいかい）」との交流を10年以上続けています。活動の一環として、「おもいやり広報委員会」を中心に、プルタブを集めており、家庭・地域からも、まとまったプルタブを届けていただいています。800 kg集まると、車椅子と交換でき、これまでに2台を贈呈しました。

11日（土）、謫謫会から「ほたるの集い」に招待いただきましたので、委員会の6年生児童2人と担当教員とで参加し、家庭・地域からのプルタブ40 kgを届けました。

地域のご理解とご協力に、謫謫会から、感謝の声が寄せられています。

安心・安全な生活に向けて

事故や自然災害等から身を守るよう、多様な訓練を行っています。

◇ プール研修会（１日）

夏休み中、プールを地区子供会に開放するので、関係保護者、本校職員を対象に、心肺蘇生法、ＡＥＤの使用方法についての研修を行いました。講師は、市東消防署職員です。事故防止に努めますが、万が一の際の安全確保ができるよう、参加者は真剣に研修に取り組んでいました。



◇ 引き渡し訓練（４日）

本市では、震度５強以上の地震が発生した場合、保護者のお迎えによる下校としています。その訓練を、土曜授業の下校時に実施しました。１１：２５にメール配信し、１１：３５から引き渡しを行い、約１５分で完了しました。ご協力、ありがとうございました。



◇ 避難訓練（２１日）

本年度、新たに竜巻を想定した避難訓練を行いました。竜巻が学校南から接近している緊急放送を聞き、机の下にもぐり身を守る「シェイクアウト」を実践しました。各教室では、カーテンを閉め、静かに指示を聞き、適切に行動できました。



◇ 交通安全教室（２３日）

歩くとき、自転車に乗るときのルールやマナーを映像や実演を通して学習しました。講師は市生活安心課の職員です。自転車ヘルメット落下実験では、ヘルメット着用の大切さを目の当たりにしました。ご家庭でも、自転車に乗る際には、声をかけてください。



行事から

実施した行事のいくつかと、本校の目指す児童像をお知らせします。

プール清掃（２日） ～進んではたらく子ども～

１～４年生は、校庭やプールサイドの草取り、５、６年生は、プール内、更衣室、腰洗い槽などを掃除しました。プール内は、洗剤をつけ、たわしで汚れを落とし、みるみるうちに全体がきれいになりました。高学年の児童は、進んで、手際のよい作業ができ、頼もしい限りです。



ドッジボール大会・あおぞら給食（４日） ～思いやりのある子ども～

本校には、各学年２～３人から成る縦割り班が１２班あり、普段は清掃活動を共にしています。新たな交流の機会を設けることより、高学年は、活動の準備や班員への指示など、責任と自覚ある行動がとれる力、低学年は、多くの仲間と一緒に活動する安心感、上級生への憧れなどを育てることが期待できます。ドッジボール大会では、上級生が、取ったボールを下級生に渡し活躍の場を与えたり、互いに励まし力を合わせたりできました。さらに、あおぞらの下での会食で、仲間の輪を深めました。



音楽集会（１５日） ～思いやりのある、明るく元気な子ども～

全校児童で「気球に乗ってどこまでも」を歌いました。手拍子を合わせ、歌声と心をつなぐ、広がりのある曲のイメージを伝えました。

次に、４年生が合奏「チキチキバンバン」、歌唱「いつだって」を発表しました。透き通る歌声と豊かな表情で、「ぼくらいつだって みんなともだちだ」の歌詞のとおり、全員が一体となり練習の成果を披露しました。

